



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 大日本塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4611

URL <http://www.dnt.co.jp>

代表者

(役職名) 取締役社長

(氏名) 岩浅 壽二郎

問合せ先責任者

(役職名) 取締役専務執行役員管理本部長

(氏名) 瀬古 宜範

TEL 06-6466-6661

四半期報告書提出予定日

平成26年2月12日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	53,974	0.9	3,026	36.0	2,921	44.4	1,787	32.2
25年3月期第3四半期	53,492	2.6	2,225	26.3	2,022	42.4	1,352	108.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,810百万円 (71.8%) 25年3月期第3四半期 1,636百万円 (335.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.04	—
25年3月期第3四半期	9.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	68,508	21,764	30.2	139.55		
25年3月期	67,288	19,247	27.3	123.82		

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 20,721百万円 25年3月期 18,385百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	1.7	3,800	36.7	3,600	41.4	2,100	76.1	14.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	148,553,393 株	25年3月期	148,553,393 株
26年3月期3Q	63,206 株	25年3月期	61,567 株
26年3月期3Q	148,490,652 株	25年3月期3Q	148,491,657 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の持ち直しや各種政策効果の発現により、緩やかながら回復傾向にあります。依然として海外景気に下振れリスクはあるものの、塗料業界に大きな影響のある国内の公共投資や住宅着工件数等の指標は堅調に推移しております。

このような状況のもと当社グループは、新中期経営計画の最終年度を迎え、これまでの構造改革の効果を業績に反映できるよう、諸施策を遂行してまいりました。国内塗料事業におきましては、国内製造業の操業度低迷の影響はあったものの、建材塗料分野が消費税率引き上げに伴う駆け込み需要や復興需要により持ち直し、業績は好調に推移いたしました。また、照明機器事業におきましては、百貨店業界の設備投資が縮小し減収とはなったものの、構造改革等により経費が減少したため、減収ながら増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は539億7千4百万円（前年同四半期比 0.9%増）、利益面につきましては、営業利益は30億2千6百万円（同 8億1百万円増）、経常利益は29億2千1百万円（同 8億9千8百万円増）、四半期純利益は17億8千7百万円（同 4億3千5百万円増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、平成25年7月1日付で当社は、連結子会社である日塗不動産(株)及びDNTビジネスサービス(株)の吸収合併を行っており、当該吸収合併に伴って事業セグメントの変更を行っております。以下、前年同期比較については、当該変更を反映した前年同期の数値を用いております。

## 〔国内塗料事業〕

国内塗料事業は、期初は国内製造業の操業度低迷等により販売量が伸び悩んだものの、主力の建材塗料分野が消費税率引き上げに伴う駆け込み需要や復興需要により持ち直したほか、構造改革等による経費の減少があり、好調に推移いたしました。

この結果、国内塗料事業全体の売上高は399億4千3百万円（前年同四半期比 0.4%増）、セグメント利益は18億6千万円（同 4億8千6百万円増）となりました。

## 〔海外塗料事業〕

海外塗料事業は、円安の影響があったほか、東南アジアの堅調な自動車需要等に支えられ、総じて堅調に推移いたしました。

この結果、海外塗料事業全体の売上高は50億2千7百万円（前年同四半期比 16.8%増）、セグメント利益は3億6千万円（同 5千1百万円増）となりました。

## 〔照明機器事業〕

照明機器事業は、LED製品の販売を拡大したものの、百貨店業界の設備投資が縮小し、減収となりました。一方、構造改革等により経費が減少したため、減収ながら増益となりました。

この結果、照明機器事業全体の売上高は65億4千1百万円（前年同四半期比 6.9%減）、セグメント利益は4億7千2百万円（同 1億4千9百万円増）となりました。

## 〔蛍光色材事業〕

蛍光色材事業は、海外市場、国内市場ともに主力製品の需要が堅調に推移いたしておりましたが、下期に入りその伸びは鈍化しております。

この結果、蛍光色材事業全体の売上高は11億2千6百万円（前年同四半期比 2.3%増）、セグメント利益は1億7千1百万円（同 4百万円減）となりました。

## 〔その他事業〕

その他事業全体の売上高は13億3千5百万円（前年同四半期比 3.2%増）、セグメント利益は1億5百万円（同 8千2百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、685億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億2千万円の増加となりました。流動資産は349億6千2百万円で前連結会計年度末と比較して10億8千3百万円の増加となりましたが、これは現金及び預金の増加8億6千万円、受取手形及び売掛金の増加7億1千1百万円、たな卸資産の減少6千6百万円、繰延税金資産の減少1億8千7百万円、その他の減少1億8千9百万円が主因であります。

固定資産は335億4千6百万円で前連結会計年度末と比較して1億3千7百万円の増加となりましたが、これは有形固定資産の増加6千1百万円、無形固定資産の減少1億6千5百万円、投資その他の資産の増加2億4千1百万円が主因であります。

負債は467億4千4百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億9千7百万円の減少となりました。流動負債は339億8千1百万円で前連結会計年度末と比較して3千7百万円の増加となりましたが、これは支払手形及び買掛金の増加14億8千9百万円、短期借入金の減少7億9千7百万円、リース債務の減少3億2千7百万円、未払法人税等の減少1億3千1百万円、その他の減少2億8百万円が主因であります。固定負債は127億6千3百万円で前連結会計年度末と比較して13億3千5百万円の減少となりましたが、これは長期借入金の減少7億3千4百万円、リース債務の減少1億2千7百万円、繰延税金負債の減少9千7百万円、退職給付引当金の減少4億9百万円、役員退職慰労引当金の減少3千5百万円、環境対策引当金の増加5千万円が主因であります。

純資産は217億6千4百万円で前連結会計年度末と比較して25億1千7百万円の増加となりました。これは利益剰余金の増加14億9千万円、その他有価証券評価差額金の増加6億3千7百万円、為替換算調整勘定の増加2億7百万円、少数株主持分の増加1億8千2百万円が主因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想及び配当予想につきましては、当第3四半期連結累計期間及び通期連結見込みが予想を上回る業績で推移していることから、通期の連結業績予想及び配当予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年2月10日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、これからの情勢により、通期業績見込みについてさらなる見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,232	3,092
受取手形及び売掛金	18,697	19,409
商品及び製品	6,408	6,284
仕掛品	1,210	1,297
原材料及び貯蔵品	3,249	3,220
繰延税金資産	816	629
その他	1,375	1,185
貸倒引当金	△111	△156
流動資産合計	33,879	34,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,050	19,644
減価償却累計額	△12,605	△12,908
建物及び構築物（純額）	6,444	6,736
機械装置及び運搬具	22,480	22,739
減価償却累計額	△19,187	△19,530
機械装置及び運搬具（純額）	3,293	3,208
土地	11,896	11,987
リース資産	872	711
減価償却累計額	△459	△303
リース資産（純額）	413	407
建設仮勘定	358	53
その他	5,575	5,182
減価償却累計額	△4,850	△4,382
その他（純額）	724	799
有形固定資産合計	23,132	23,193
無形固定資産		
のれん	67	37
リース資産	302	186
その他	368	349
無形固定資産合計	738	572
投資その他の資産		
投資有価証券	5,069	6,047
繰延税金資産	3,023	2,436
その他	1,530	1,375
貸倒引当金	△84	△78
投資その他の資産合計	9,539	9,780
固定資産合計	33,409	33,546
資産合計	67,288	68,508

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,912	19,402
短期借入金	10,034	9,236
リース債務	751	424
未払法人税等	373	242
製品補償引当金	69	83
その他	4,802	4,593
流動負債合計	33,943	33,981
固定負債		
長期借入金	9,113	8,379
リース債務	648	520
繰延税金負債	145	48
再評価に係る繰延税金負債	1,514	1,514
退職給付引当金	2,480	2,070
役員退職慰労引当金	35	—
環境対策引当金	39	90
その他	119	139
固定負債合計	14,098	12,763
負債合計	48,041	46,744
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,827	8,827
資本剰余金	2,443	2,443
利益剰余金	4,773	6,263
自己株式	△8	△9
株主資本合計	16,034	17,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	991	1,629
土地再評価差額金	1,671	1,671
為替換算調整勘定	△312	△104
その他の包括利益累計額合計	2,351	3,195
少数株主持分	861	1,043
純資産合計	19,247	21,764
負債純資産合計	67,288	68,508

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	53,492	53,974
売上原価	38,585	39,012
売上総利益	14,907	14,962
販売費及び一般管理費	12,682	11,936
営業利益	2,225	3,026
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	87	104
その他	251	318
営業外収益合計	340	424
営業外費用		
支払利息	329	279
その他	213	249
営業外費用合計	543	529
経常利益	2,022	2,921
特別利益		
固定資産売却益	104	4
投資有価証券売却益	22	11
負ののれん発生益	183	—
その他	5	—
特別利益合計	316	15
特別損失		
固定資産処分損	160	72
減損損失	65	9
環境対策引当金繰入額	—	74
環境対策費	—	56
その他	79	6
特別損失合計	306	218
税金等調整前四半期純利益	2,032	2,717
法人税、住民税及び事業税	396	469
法人税等調整額	153	336
法人税等合計	550	805
少数株主損益調整前四半期純利益	1,482	1,911
少数株主利益	130	124
四半期純利益	1,352	1,787



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,482	1,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	96	634
為替換算調整勘定	57	258
持分法適用会社に対する持分相当額	0	5
その他の包括利益合計	153	898
四半期包括利益	1,636	2,810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,490	2,632
少数株主に係る四半期包括利益	146	178

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内塗料	海外塗料	照明機器	蛍光色材	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	39,766	4,305	7,023	1,101	52,197	1,294	53,492	—	53,492
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	759	14	5	104	883	1,960	2,843	△2,843	—
計	40,526	4,319	7,029	1,206	53,081	3,254	56,336	△2,843	53,492
セグメント利益	1,374	309	322	175	2,181	23	2,204	20	2,225

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗装工事業、物流事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額20百万円には、セグメント間取引消去86百万円、のれんの償却額△65百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの固定資産減損損失の計上額は、「国内塗料」において62百万円、「蛍光色材」において1百万円、「その他」において1百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの負ののれん発生益の計上額は、「国内塗料」において183百万円であります。これはニッポ電機株式会社の株式の追加取得により発生したものであります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内塗料	海外塗料	照明機器	蛍光色材	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	39,943	5,027	6,541	1,126	52,638	1,335	53,974	—	53,974
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	735	8	0	40	784	1,973	2,757	△2,757	—
計	40,678	5,035	6,541	1,167	53,422	3,309	56,732	△2,757	53,974
セグメント利益	1,860	360	472	171	2,864	105	2,970	55	3,026

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗装工事業、物流事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額55百万円には、セグメント間取引消去86百万円、のれんの償却額△30百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度に「その他」の区分に含めておりました不動産管理事業、経理業務サービス事業は、平成25年7月1日付の当社と日塗不動産(株)、DNTビジネスサービス(株)の合併により、「国内塗料」の区分に含めております。

なお、前連結会計年度の数値につきましては、当該変更後の金額に組み替えて表示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。